

2022年度 日本工学院専門学校											
情報処理科 モバイルアプリ開発コース											
情報系資格対策講座 3											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	60	単位	4
担当教員	山本 純士			実務 経験	有	職種	システムエンジニア				
担当教員紹介											
<p>航空券予約発券システムを運営する会社で、主に開発部門ではシステム企画や、開発プロジェクトのマネジメントを行い、営業部門では大手旅行会社や国内外の航空会社に対するシステムセールスと営業部門の管理を行う。</p>											
授業概要											
<p>IPAが主催する国家試験・情報処理技術者試験に合格することを目的とします。合格までの学習を通して、高度IT人材となるために必要な基本的知識・技能を習得し、実践的な活用能力を身に付けます。</p>											
到達目標											
<p>学習到達度に応じたコース設定を行い、各コースにて目標とする国家試験を設定します。午前免除試験に合格していない（午前免除を失効した学生含む）は、ITパスポート試験（IP）を目指します。午前免除試験に合格した学生は、基本情報技術者試験（FE）を目指します。午前免除試験に合格した学生で、情報セキュリティ分野に特化したい学生は、情報セキュリティマネジメント（SG）を目指します。基本情報技術者試験に合格した学生は、応用情報技術者試験（AP）を目指します。</p>											
授業方法											
<p>資格試験の対策として、過去問題の演習を通して、理解不足のテーマを洗い出し、理解を深めることが重要です。授業では、過去問演習を中心に行い、合格までに必要な基本知識と応用力を養成します。</p>											
成績評価方法											
課題	50% 過去問の点数の増減を基に評価する										
平常点	50% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する										
履修上の注意											
<p>過去問演習では必ず自ら考えて解き、不正解だった問題や理解があやふやな問題については、放置せず、教科書に戻り該当箇所の理解を深めたり、教員に聞くなどしてください。また、授業時間以外に必ず復習し、理解の定着を図りましょう。</p>											
教科書教材											
<p>毎回資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。</p>											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス 基本情報技術者試験の午前免除資格の必要性、今後の進め方を理解する										
第2回	過去問演習と演習の解説(1) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる										
第3回	過去問演習と演習の解説(2) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる										
第4回	過去問演習と演習の解説(3) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる										
第5回	過去問演習と演習の解説(4) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる										

2022年度 日本工学院専門学校	
情報処理科 モバイルアプリ開発コース	
情報系資格対策講座 3	
第6回	過去問演習と演習の解説(5) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第7回	過去問演習と演習の解説(6) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第8回	過去問演習と演習の解説(7) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第9回	過去問演習と演習の解説(8) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第10回	過去問演習と演習の解説(9) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第11回	過去問演習と演習の解説(10) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第12回	過去問演習と演習の解説(11) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第13回	過去問演習と演習の解説(12) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第14回	過去問演習と演習の解説(13) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる
第15回	過去問演習と演習の解説(14) 過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる